



福津市ワンヘルス推進宣言

わたしたちのふるさと福津市は、海・山・川・干潟・田園といった豊かな自然環境に恵まれ、子育て世代を中心とした人口が増加している、自然と都市が調和した美しいまちです。この豊かさは、先人たちが長年にわたり大切に守り続けてきた賜物であり、わたしたちは、その恩恵を決して当然のものとして受け止めてはなりません。今を生きるわたしたちには、このかけがえのない自然という財産をしっかりと継承し、未来へ引き継ぐ責任があります。

近年、新型コロナウイルス感染症をはじめとする人獣共通感染症が世界的な課題となっています。こうした感染症の背景には、人口の増加、森林開発や農地化といった土地利用の変化、さらにそれに伴う生態系の劣化や気候変動などによって人と動物との関係性が変化し、もともと野生動物が持っていた病原体が様々なプロセスを経て人にも感染するようになったとされています。このような現代的課題に対処するには「人と動物の健康と環境の健全性は一つ」と捉えるワンヘルスの理念に基づき、学びを含めた総合的かつ連携的な取り組みが必要です。

福岡県では、全国に先駆けて「福岡県ワンヘルス推進基本条例」を制定し、人と動物の健康及び環境の健全性を一体的に守るための6つ基本方針を示すとともに、これを具体化した「福岡県ワンヘルス推進行動計画」を策定しました。

福津市もまた、この理念に深く賛同し、人・動物・環境の健全性を一体的に守る社会を実現するため、次の世代へ責任を持ってつないでいくべく、下記の事項に取り組み、ここにワンヘルス推進を宣言します。

記

- 1 福岡県ワンヘルス推進行動計画に基づき、福岡県の取り組みに連携・協力し、ワンヘルス実践施策に取り組みます。
- 2 市民へのワンヘルス周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行います。

令和7年10月29日

福津市長 福井 索郎